

[ログイン](#) [] [トップ](#) [プロフ](#) [フレンド](#) [サークル](#)

多摩川・逗子お手軽アウトドアライフ



フネ作り2009 その1

作成日時 : 2009/05/05 10:54



[ブログ気持玉 0](#) / [トラックバック 0](#) / [コメント 5](#)

「家作り2009」に引き続き、「フネ作り2009」がはじめました！

これから木製のシーカヤックを作ります。

といっても素人がすぐに作れるわけではありません。幸いなことに近くに自作教室があるので通い始めたのです。

場所は七里ガ浜の「カナイ設計」さんの工房。これから2ヶ月を目標に頑張って作り上げます。

[「フネ作りその2」をご覧ください！](#)、

[「フネ作りその3」をご覧ください！](#)

[「フネ作りその4」をご覧ください！](#)



● 1日目 3月20日

最初にビデオを見て全体の概要をイメージします。なんとなくですが工程がわかるとともに、自分にもできるかな？という疑問も。

大きなダンボールを開封すると、巨大なプラモデルのようなキットが。



各パーツやマニュアルなどがまとめてはいっています。パーツの数はそれほど多くありません。



工房に必要なパーツを運びます。工房でこの机を2ヶ月間借りることとなります。

最初はサイドパネル。前後2枚に分かれたサイドパネルを接合します。



設計図どおりのサイズで机に印をつけ、そこのパネルを置いて釘打ちし、仮固定します。設計図はインチ表示なので毎度換算が必要です。エポキシの接着剤を作つてから2枚のパネルを接着。

さらに接合部に釘を打って仮固定します。ラップは机に接着剤がつかないようするためです。24時間で固まる予定。



初日はこれで終了。 本日の作業 2 時間

● 2日目 3月21日

昨日のサイドパネルと同様に、前後に分かれたボトムパネルを接合します。



キットの仕上げがいまいちのようで、昨日のサイドパネルは接合部に段差がでてしましました。ボトムパネルは接合面をヤスリがけするといった手戻りがあったので、今日は2工程のうちの1工程目で終了。

後ろには完成間近の木製ロングボードが置いてあります。木目がとっても美しいですよ。



帰りに寄った七里ガ浜の海。午後から風があがってきました。



本日の作業 2 時間 (累計 4 時間／2 日)

^^^^^

●3日目 3月28日

今日の作業はシアークランプの取り付け。サイドパネルの内側上部に細長い角材を取り付けます。

この上にデッキパネルを張ることとなります。

角材がパネルより7ミリほど上にでるよう、糊付け用の線を引きます。既に線を引くための小道具が用意されていて、線は簡単に引けます。



サイドパネルとシアークランプに接着剤を塗って、大小のクランプで固定していきます。



若干曲線を描くように角材を少し曲げながら徐々にパネルに固定していきます。

線を間違って引いたので2本となっているのはご愛嬌。



片側が終わったらもう片側も同様に。接着剤をどれくらいつければいいのかわからないので、とりあえず塗っていない箇所が無いようにチェックだけしました。

これだけで。4時間くらいかかったでしょうか？



途中、去年製作した先輩の方が工房に訪ねられてきました。

昨年9月、こちらの記事で登場した方です。http://toyopon.at.webry.info/200809/article_1.html
近所なので完成したら乗りましょうと約束を交わします。

次回はこのボトムパネルとサイドパネルを張り合わせます。

七里ガ浜を通って帰ります。波無いですが、風もなく気持ちがいいです。



そして逗子マリーナ近辺。人はいません。



本日の作業 5 時間 (累計 9 時間／3 日)

^ ^

● 4日目 4月5日

さて、サイドとボトムの前後2枚の接合が完了したので、
サイドパネルの前後に穴を開け、針金で仮止めします。



同様にボトムパネルを重ね合わせ、エッジに10センチ間隔でドリルで穴を開け、ボトムの中心を針金で仮止めしていきます。



台の上にサイドパネルを置いて、広げます。広げる際は木材を突っ張り棒のようになります。



すると、こんな感じにサイドパネルがフネのラインに！
これはフネを下に向けた状態。



その上にボトムパネルを置きます。針金で接合した2枚の板を広げるようにかぶせます。

ボトムパネルの穴の位置にあわせてサイドパネルにも穴を開けていき、ボトムパネルとサイドパネルの接合をはじめます。



今日は絶好のお花見日和。作業は途中で中断し、鶴岡八幡宮へお花見に。

本日の作業 3. 5時間 (累計 12. 5時間／4日)

^ ^

● 5日目 4月11日

まだ桜もなんとか咲いています。

途中極楽寺にて。



江ノ電と桜。電車のペイントが鮮やかです。





工房にて。

サーフボード。木目が美しく、まさに飾って見るためのボードですね。



先週に引き続き、サイドパネルとボトムパネルを針金で接合していきます。

かなりの数箇所に針金を通すので結構時間がかかります。

バウ（船体の前）の接合。サイドパネルとボトムパネルが見事につながってみえます。



フネの下からのぞいたところ。針金を通す前の状態と通した後の状態。



スタン（船体後ろ）側です。前から接合をはじめ、ここまでくるのに結構時間がかかりました。



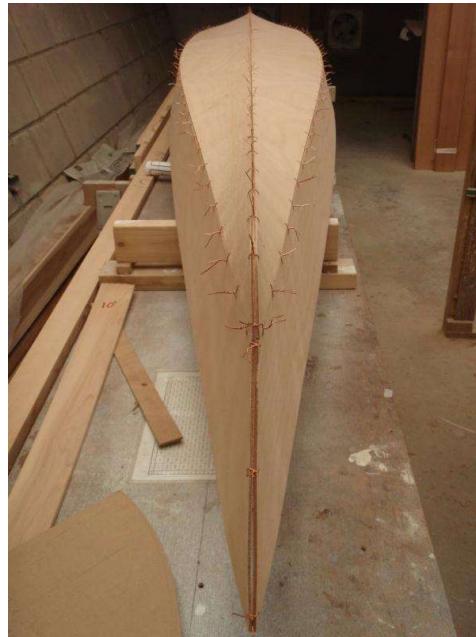
接合が完了しました！船の形になってますね。

たった4枚のパネルでここまで美しいラインが出るのがとっても不思議です。



正面から見てみると。

針金が全体から伸びていて、まるで近よるなといわんばかりの危険な状態ですね。そばを通る際にも注意が要ります。



今日も花見で源氏山公園へ。作業中断です。

本日の作業 4 時間 (累計 16.5 時間／5 日)

^^^^^ ^

● 6日目 4月12日

金井さんのチェックが入ります。

ボトムのラインが波打っているとの指摘。確かにそのとおり。



ボトムのセンターに楔をうって隙間を作るとともに、接合角度を変えることでラインをなるべく直線にするよう調整します。なかなか思うようにはいきませんが、それなりに直線がでました。



そしてフネをひっくり返します。
かなりフネっぽくなりました！



次に、仕切り板を2枚取り付けます。
しかし問題が！板とフネの形が合わないのです。





どうも「チェサピークLT16」のはずのキット自体が実は「チェサピーク16」だったようです。

先方の手配ミスか？

違いは、LTよりも長さが2センチ、高さが2センチ、幅が1.5センチほど大きくなり、重さも1キロほど増えるようです。軽くて薄い方がよかったです。いまさらやり直すわけにもいかないので、このまま「チェサピーク16」を作るしかありません。

そしてこの仕切り板も作ることに。ボール紙で型紙を作ります。コツを聞いてなんとか完成。

板を切り出し、とりつけます。



このあと、接合部のパテ埋めをし、本日は丸一日作業しました。

今日の作業 5. 5 時間 (累計 22 時間／6 日)

● 7日目 4月18日

師匠の金井さんは今日は山中湖でスワン大会のため不在です。

教われないけど、先週の続きのパネル接合部のパテ埋め作業を開始。念のため、マスキングテープも貼っています。



なかなか表面を均等に平らにするのは難しいです。パネルの角度にあわせていくつものへらを用意しますが、どうも大きさが合わないとなると、違った丸みのへらを適当に作ります。



前回途中でやめた部分をさらに上塗りするのは難しいです。やるときはいっぺんにきちんとやったほうがいいですね。あと、パテが柔らかいと隙間から下に垂れることも。注意しないと。

ひととおり埋めてみて、ひとまず終了。一番前と後ろの処理はどこまで埋めればよいかわからず、とりあえず控えめにしました。

本日の作業 3. 5 時間 (累計 25. 5 時間 / 7 日)

● 8日目 4月25日

継ぎ目のパテ埋めした箇所をサンドペーパーで削ります。

そしてフネの端にはさらにエポキシを埋めるため、端から10センチほど手前に板をはり、エポキシ注入のための堰止め板を作ります。まずはボール紙で型を作成中。



それから板の継ぎ目にグラスファイバーテープを乗せ、エポキシを上から塗っていきます。



透明になるまでエポキシを浸透させます。

しかし接着剤不足による浸透不足や下地がデコボコしていると気泡ができるで接着してくれません。前日のサンディング作業がポイントでした。



本日の作業 5 時間 (累計 30.5 時間／8 日)

● 9日目 4月26日

前日に引き続きグラスファイバーテープを貼ってから、船体を裏返します。

パネルをつないだ仮止めの針金をニッパーで切り取ります。



昼休みの散歩は七里ガ浜の山の上。すばらしい眺め。風がとても強いです。



板の継ぎ目にマスキングテープを貼って、継ぎ目の溝をエポキシで埋めていきます。

これが結構難しいです。うまく入ってくれません。

今日はこの作業の途中で終わりです。



帰り際の材木座。大きな美しい影の富士山です。



本日の作業 4 時間 (累計 34.5 時間／9 日)

^ ^

● 10日目 5月5日

板の継ぎ目溝をエポキシで埋める作業の残りを終えました。

船体の前後がとがっているのでファイバーグラスをはるためにエポキシで少し丸みを作ります。

そして板の継ぎ目をカンナで削って丸みをつけます。角ばったままだとかっこ悪いので思いきって削っていいとのことでしたが、どうやら削りすぎたようです。

ボトムとサイドそれぞれ前後 2 枚の板の継ぎ目にかなり段差があったので、平たくなるまでサンディング。

そしてハリ全体をサンディング。体中木屑だらけとなります。もちろんマスク必須です。



本日の作業 5 時間 (累計 39.5 時間／10 日)

テーマ 関連テーマ "[>一覧](#)

- [逗子ライフ](#)
- [レース](#)
- [カヌー](#)
- [川](#)
- [フネ作り](#)
- [お出かけ](#)

同じテーマのブログ記事

「逗子ライフ」

→ [もっと見る](#)

「カヌー」

→ [もっと見る みんなの「カヌー」ブログ](#)

「フネ作り」

→ [もっと見る](#)

[<< 前記事\(2009/05/04\) ブログのトップへ 後記事\(2009/05/15\) >>](#)

月別リンク

ブログ気持玉

クリックして気持ちを伝えよう！

ログインしてクリックすれば、自分のブログへのリンクが付きます。

[→ログインへ](#)

トラックバック (0件)

タイトル (本文) ブログ名／日時

トラックバック用URL  [help](#)

<http://tb.bblog.biglobe.ne.jp/a>

自分のブログに トラックバック記事作成（会員用） [help](#)

タイトル 「フネ作り2009 その1」について

本 文

[記事作成（会員用）](#)

コメント (5件)

内 容

いよいよ始まりましたね、そのうち見に行きます。完成して暖かくなったら葉山あたりを海散歩しましょう！

ニックネーム／日時

kaze (ひげオヤジ (最近はチョンマゲお...
2009/03/25 19:24

kazeさん、こんにちは。チョンマゲですか？
こちら、この冬から四十肩に悩まされています。

TOYO
2009/03/26 08:20

そうなんです。毎週通って頑張ります。
完成したら連絡します。葉山で早く漕ぎたいですね。

私も今年17fをもう一艇作ろうと思っています、葉山の海で散歩しましょう。

kaze
2009/03/27 08:12
木艇人
2009/03/30 12:28

ご無沙汰です。私も仲間に入れてちょ～だい！おんぼろLT17で参上します。

木艇人さん、こんにちは。まだ第一歩を踏み出したばかりです。

完成するまでブログで紹介するつもりです。諸先輩方のアドバイスをいただきながら頑張りますのでよろしくお願ひします。

しかし板に接着剤を塗るだけでまだフネ作りの実感が？

TOYO

2009/03/31 00:02

コメントする [help](#)

ニックネーム

本 文

[コメント（会員用）](#)

[コメント](#)

<< 前記事(2009/05/04) ブログのトップへ 後記事(2009/05/15) >>

フネ作り 2009 その1 多摩川・逗子お手軽アウトドアライフ/BIGLOBEウェブリブログ

[]

[ウェブリブログ\(ブログ 無料\)](#) | [BIGLOBEトップ](#) | [恋愛結婚](#) | [ニュース](#) | [入会案内](#)

 [ウェブリブログ：高機](#)

[能ブログを無料で！](#)